

第 414 回 例 会

22年5月28日

本日のプログラム

- ・ソング 「それでこそロータリー」
- ・卓話 クラブフォーラム
「委員会引継ぎ」 池山 博文 幹事
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」

次回(6月4日)のプログラム

- ・ソング 「奉仕の理想」
- ・卓話 中井 周治 会員
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」

6月の例会予定

- ◎ 4日 卓話 中井会員
- ◎ 11日 卓話 吉田会員 / 定例理事会
- ◎ 18日 卓話者未定
- ◎ 20日 職場見学会(人と防災未来センター)
- ◎ 25日 ゴング引渡し式

先週(5月21日)の例会報告

■会長の時間

大屋会員はロータリー財団への寄付をされ、ベネファクターの称号が授与されました。おめでとうございます。皆さんも大屋会員のようロータリー財団への貢献をよろしく願っています。さて、本日は、インターアクトクラブについてお話したいと思います。インターアクトクラブは18才以下の青少年に奉仕の心を身につけてもらい、将来のリーダーとして育ててもらうための活動です。具体的には提唱クラブが高校と提携し、高校内にインターアクトクラブを作ってもらうことが必要です。当地区内には、7つの高校でインターアクトクラブが存在します。清風、四天王寺、大阪桐蔭、相愛などです。これらでは高校内の独自の活動のほか、7つの高校の合同の会合、活動なども行われているようです。いずれにしても、提唱クラブと高校とが一体となって協力しあわないとできない活動です。大阪桐蔭の場合には大東ロータリークラブが提唱クラブとなっているようです。提唱クラブとなると、高校との関係が密接になりますが、私が驚いたのは、大阪桐蔭高校の入学式に、大東ロータリーと大東中央ロータリーの会長が来賓として壇上に座っていたことでした。そこまで高校との関係が深いのかと驚きました。多分大阪桐蔭の野球部が甲子園に出場する時には、多額の寄付をしているのだと思いますが、当クラブでもいつかはこのような活動もしたいものだと思います。

【来客紹介】 1名

【出席報告】

| 22年5月21日(第413回例会) | | | | |
|-------------------|--------|------|------|--------|
| 会員総数 | 出席免除会員 | 出席会員 | 欠席会員 | 出席率 |
| 29名 | 1名 | 22名 | 6名 | 78.57% |

【幹事報告】

〔メールBOXへ配布〕

- 1) 第10回理事会報告・第2回準備理事会報告
- 2) 「職場見学会」詳細のご案内

【回覧資料】

- 1) ハイライトよねやま123号

ニコニコ箱(5月21日)

福島 三雄 =暑くなってきました。体に気をつけましょう。6月20日、防災センター、ご参加よろしくお願いします。

花谷 尚嗣 =昨日、歌舞伎役者の方とお食事をしました！日本の伝統芸に感銘しました。私も時間のあるときに美術館や映画館に行こうと思います。

川上 大雄 =パツとしたニュースないですね。

菊 泰仁 =暖かくなりましたですね。

小林 知義 =ここ一週間、1日が長くて大変です。平均で朝の2時頃自宅に帰っています。ことわり切れない意志の弱さがなげない限りです。

森本 良嗣 =久し振りに腰痛出てます。後藤さん、牧野さんの退会、心からつらいです。

中井 周治 =今日は天気が良くて、自転車に乗っていると気持ち良いです。

大屋 準一 =暑くなりました。ギリシャ問題、韓国哨戒艦沈没問題、ユーロ安、日本の沖縄問題と私に直接関係ない問題ですが、頭を悩まして毛がうすくなります。

高野 幸雄 =欠席が続いてしまい、すみませんでした。4月25日、東さんの山荘でバーベキューさせて頂き、楽しいひとときを過ごさせて頂きました。その際の会費の残金を寄贈いたします。(有志代表)

豊島 秀郎 =暑いです。

吉田 正信 =天気がいいので歩いてきました。さわやかな汗をかいて臭いです。

| | | | |
|---------|-------|------------|----------------|
| 【SAA報告】 | ニコニコ箱 | 本日計 13600円 | 今年度合計 3596034円 |
|---------|-------|------------|----------------|

卓話(5月21日)

「今時の大学生」 玉置 栄一 会員

平成17年の秋に、母校から「会計学特殊講義」を担当するよう打診があり、引き受けることにしました。卒業後は、大学とは疎遠になっていたため、30年近いブランクがあり私たちの時代の学生生活との落差には驚きの連続でした。

1. 女子学生割合が非常に高い(全学生の40%は女子学生)。

昔は、文学部以外では女子学生は数えるくらいしかおらず、卒業しても就職は縁故を頼るしかない状況でしたので、リクルート・スーツに身をまとっている女子学生の集団は異様な風景に映りました。私たちの時代の女子学生は目的意識が高く、非常にまじめに授業を聞いていたのですが、女学生の男性化が進化している現状を目の当たりにしました。でも、女子学生のほうがしっかりしていることは間違いありません。

2. 男子と女子の垣根がなくなっている。

なぎなた部、茶道部の主将は男子学生であることに驚きました。リーダーシップや統率能力は男性の方があるのかもしれませんが(いい加減な方が組織をまとめやすいのかも)

3. 飲酒に対する規制が厳しくなっている。

新入生歓迎コンパでも、未成年の飲酒は禁止されている。法律的には当然と言えば当然ではありますが…。未成年には胸にシールを貼って飲酒させないように配慮がなされている。飲酒事故が大学活動に重要な支障をきたすのでしょうか。

4. 授業の出席率が非常に高い(でも、理解度は???)

私たちの時代は、連休明けには学生の姿がキャンパスから消えていたのですが(あくまで文化系の話ですが)。通学途中で拉致される事件が昔は多発しておりました。

5. 試験を過度に意識している。

最初の授業の時には、講義終了後に学生からの質問が集中します。その質問は試験の内容でした。私たちの時代では試験前の授業で先生がヒントをくれたものでしたが

6. 試験に淡泊である

試験に対する質問が多いのですが、白紙に近い答案も散見されました。私たちの時代では、単位をいただくため、試験問題が分からなくても答案用紙には何らかの回答を書いたものです。面白かったら優は無理でも、良をいただいたような記憶があります。

7. 3年生になると就職活動に意識が向き、勉強する環境にない

3年生の6月頃からスタートするようですね。夏にはインターンシップがあるようです。ゼミのもっとも大事な時期に勉強できない実情を無視して大学教育の悪口は??

8. 現役合格者の割合が増加し、自宅通学者・寮生の割合が高くなっている

不景気の影響でしょうか。奨学金も以前では考えられないほど充実しています。

9. 親の子離れが(自立できない大学生)

入学式に親が付いてくるなんて、以前は考えられませんでした。海外留学を推奨しているのですが、職員は一苦労みたいです。

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか